



## 2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 大森屋

上場取引所 東

コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriya.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	9,002	4.6	212	26.2	221	27.7	167	54.2
2020年9月期第2四半期	9,434	0.0	168	31.5	173	30.6	108	33.8

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 158百万円 (74.8%) 2020年9月期第2四半期 90百万円 (21.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	33.05	
2020年9月期第2四半期	21.41	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第2四半期	14,615	10,537	72.1	2,081.45
2020年9月期	13,081	10,461	80.0	2,062.83

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 10,537百万円 2020年9月期 10,461百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		15.00	15.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,410	1.9	360	5.0	370	5.1	220	19.7	43.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	5,098,096 株	2020年9月期	5,098,096 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	35,639 株	2020年9月期	26,539 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	5,065,057 株	2020年9月期2Q	5,071,573 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する注記は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項については、添付資料3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(追加情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され景気は依然として厳しい状況となりました。政府の各種政策が実施され、持ち直しの動きも見られましたが、再び感染拡大が見られるなど、未だに収束時期の見通しが立っておらず、引き続き予断を許さない状況が続いております。

食品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出需要が落ち込む一方、「巣ごもり消費」により内食需要は高まりましたが、消費者の節約志向もさらに強まりました。

当社グループを取り巻く市場環境といたしましては、主要原材料である原料海苔は近年収穫量の減少から高騰を続けておりましたが、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響により業務用海苔を中心とした消費量減少により繰越在庫が豊富なことから、今収穫期においては仕入価格はようやく安定いたしました。しかしながら、消費者の生活防衛意識の高まりから、節約志向、低価格志向が恒常化していることや新型コロナウイルス感染症の影響から冠婚葬祭の自粛等によるギフト市場の低迷や都心部を中心としたコンビニエンスストア利用客数の減少による弁当・おにぎり等の需要減少により、大変厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では物流費、人件費をはじめとするコスト増に対応するべく効率的な生産活動に努めてまいりました。また、テレビコマercialの投入を見送るなど経費削減に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,002百万円（前年同期比4.6%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は212百万円（前年同期比26.2%増）、経常利益は221百万円（前年同期比27.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は167百万円（前年同期比54.2%増）となりました。

また、当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、前期に引き続き新製品「バリバリ職人」シリーズが好調に推移したことにより売上高は4,150百万円（前年同期比10.2%増）となり、進物品につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による冠婚葬祭向け需要が減少し、売上高は466百万円（前年同期比20.6%減）となりました。ふりかけ等につきましては、「しじみわかめスープ」等のスープ製品は好調であったものの、ふりかけ製品は行楽需要の減少に加え、新製品の販促活動がままならず苦戦を強いられ、売上高は1,718百万円（前年同期比12.8%減）となりました。業務用海苔につきましては、コンビニエンスストア等の弁当・おにぎり等の販売不振により、売上高は2,627百万円（前年同期比14.4%減）となりました。その他につきましては、売上高は40百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (1) 資産、負債及び純資産の分析

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,533百万円増加し、14,615百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,145百万円増加し、11,282百万円となりました。これはたな卸資産が1,420百万円、受取手形及び売掛金が172百万円それぞれ増加したこと、現金及び預金が424百万円、その他の流動資産が22百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて388百万円増加し、3,333百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が451百万円増加したこと、機械装置及び運搬具が35百万円、投資有価証券が22百万円それぞれ減少したことによるものであります。

##### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,487百万円増加し、3,548百万円となりました。これは主に、短期借入金1,400百万円、未払金が115百万円、支払手形及び買掛金が34百万円それぞれ増加したこと、その他の流動負債が62百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて29百万円減少し、529百万円となりました。これは長期借入金が36百万円減少したこと、退職給付に係る負債が6百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて75百万円増加し、10,537百万円となりました。これは主に、利益剰余金が91百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が9百万円減少したこと、自己株式が6百万円増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて424百万円減少し、355百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1,169百万円(前年同期比1,308百万円減)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益254百万円(前年同期比80百万円増)、その他の資産・負債の減少額150百万円(前年同期は266百万円の増加)、減価償却費110百万円(前年同期比1百万円増)、仕入債務の増加額28百万円(前年同期比102百万円減)の収入があった一方、たな卸資産の増加額1,419百万円(前年同期比1,186百万円減)、売上債権の増加額172百万円(前年同期比67百万円増)、法人税等の支払額89百万円(前年同期は77百万円の還付)、投資有価証券売却益32百万円の支出があったことによるものであります。

なお、当社の主要原材料である海苔は、おおよそ11月から翌年3月にかけて収穫され、この期間に翌1年分の原料海苔を仕入れるため、第2四半期連結会計期間末ではたな卸資産が増加いたします。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は538百万円(前年同期比519百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出581百万円(前年同期比564百万円増)があった一方、投資有価証券の売却による収入44百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,281百万円(前年同期比6百万円減)となりました。これは主に短期借入れによる収入1,600百万円(前年同期比200百万円増)があった一方、短期借入金の返済による支出200百万円(前年同期比200百万円増)、配当金の支払額75百万円(前年同期比0百万円減)、長期借入金の返済による支出36百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、2020年11月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後の進捗状況を踏まえ、修正が必要な場合は、適時適切に開示させていただく予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	779,782	355,308
受取手形及び売掛金	2,815,162	2,987,885
たな卸資産	6,379,022	7,799,235
その他	162,732	139,935
流動資産合計	10,136,700	11,282,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,781,580	2,801,023
減価償却累計額	△1,869,131	△1,895,471
建物及び構築物(純額)	912,448	905,552
機械装置及び運搬具	2,520,884	2,547,290
減価償却累計額	△1,871,270	△1,933,298
機械装置及び運搬具(純額)	649,613	613,992
土地	721,179	721,179
建設仮勘定	89,967	540,967
その他	111,075	112,361
減価償却累計額	△101,059	△102,401
その他(純額)	10,016	9,960
有形固定資産合計	2,383,225	2,791,651
無形固定資産	35,646	32,087
投資その他の資産		
投資有価証券	380,589	358,561
繰延税金資産	113,592	120,159
その他	34,722	33,377
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	526,404	509,598
固定資産合計	2,945,277	3,333,337
資産合計	13,081,977	14,615,702
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	767,658	801,952
短期借入金	72,600	1,472,600
未払金	914,788	1,030,485
未払法人税等	103,000	104,000
賞与引当金	86,826	86,172
その他	115,845	53,296
流動負債合計	2,060,720	3,548,507
固定負債		
長期借入金	157,300	121,000
長期未払金	44,045	44,045
退職給付に係る負債	358,137	364,920
固定負債合計	559,483	529,966
負債合計	2,620,203	4,078,473

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	8,545,543	8,636,845
自己株式	△25,790	△32,606
株主資本合計	10,377,965	10,462,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,570	95,066
為替換算調整勘定	9,189	7,741
退職給付に係る調整累計額	△29,950	△28,029
その他の包括利益累計額合計	83,808	74,777
純資産合計	10,461,773	10,537,228
負債純資産合計	13,081,977	14,615,702

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
売上高	9,434,004	9,002,956
売上原価	6,489,185	6,106,877
売上総利益	2,944,819	2,896,078
販売費及び一般管理費	2,776,204	2,683,316
営業利益	168,614	212,761
営業外収益		
受取利息	30	15
受取配当金	3,770	3,752
為替差益	—	3,573
助成金収入	1,593	972
その他	1,737	1,865
営業外収益合計	7,131	10,179
営業外費用		
支払利息	605	656
為替差損	1,352	—
その他	41	336
営業外費用合計	1,999	992
経常利益	173,747	221,947
特別利益		
投資有価証券売却益	—	32,968
特別利益合計	—	32,968
特別損失		
固定資産除却損	3	285
特別損失合計	3	285
税金等調整前四半期純利益	173,743	254,630
法人税、住民税及び事業税	75,564	90,479
法人税等調整額	△10,392	△3,224
法人税等合計	65,171	87,255
四半期純利益	108,571	167,375
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,571	167,375



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	108,571	167,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,812	△9,503
為替換算調整勘定	1,950	△1,447
退職給付に係る調整額	1,890	1,920
その他の包括利益合計	△17,972	△9,030
四半期包括利益	90,599	158,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,599	158,344
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	173,743	254,630
減価償却費	108,784	110,017
受取利息及び受取配当金	△3,801	△3,767
支払利息	605	656
固定資産除却損	3	65
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△32,968
為替差損益(△は益)	1,399	△3,573
売上債権の増減額(△は増加)	△104,897	△172,781
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,606,567	△1,419,821
仕入債務の増減額(△は減少)	130,472	28,324
賞与引当金の増減額(△は減少)	272	△654
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,535	6,782
その他	△266,543	150,425
小計	△2,558,993	△1,082,663
利息及び配当金の受取額	3,801	3,767
利息の支払額	△948	△1,204
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	77,754	△89,813
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,478,385	△1,169,913
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△17,206	△581,734
投資有価証券の取得による支出	△3,280	△3,333
投資有価証券の売却による収入	—	44,636
貸付金の回収による収入	685	316
その他の投資等の取得による支出	△276	△77
その他の投資等による収入	570	1,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,508	△538,896
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,400,000	1,600,000
短期借入金の返済による支出	—	△200,000
長期借入金の返済による支出	△36,300	△36,300
自己株式の取得による支出	△15	△6,815
配当金の支払額	△75,631	△75,141
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,288,053	1,281,742
現金及び現金同等物に係る換算差額	645	2,593
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,209,195	△424,473
現金及び現金同等物の期首残高	1,556,799	779,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	347,604	355,308

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積もりの仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。